



平成 27 年 6 月 1 日

各 位

会 社 名 ANAホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 片野坂 真哉
(コード番号 9202 東証第1部)
問合せ先 コーポレートコミュニケーション室
グループ総務・CSR部長 原 雄三
(TEL . 03-6735-1001)

成田＝ブリュッセル線の開設に関するお知らせ

当社 100%子会社の全日本空輸株式会社は、2015 年ウインターダイヤより、成田＝ブリュッセル線に就航することを決定いたしましたので、別紙のとおりお知らせいたします。

以 上

成田＝ブリュッセル線の開設について

～ 2015年ウインターダイヤから、欧州へのアクセスがさらに便利になります！ ～

ANAは、2015年ウインターダイヤより、欧州における6番目の就航都市として、成田からベルギー王国のブリュッセルに就航することを決定いたしました。

ANAは現在、成田または羽田空港からフランクフルト・ミュンヘン・デュッセルドルフ・ロンドン・パリの欧州5都市に就航しています。また、ルフトハンザ ドイツ航空、スイス インターナショナル エアラインズおよびオーストリア航空とのジョイントベンチャーを活用し、フランクフルトやミュンヘンを中心にスムーズな乗り継ぎを可能とすることにより、日本各地から欧州全域への渡航の利便性を高めています。

今回、新たに就航を決定したブリュッセルは、EUの本部をはじめとする諸機関や、NATO本部がある欧州における重要な政治拠点であることに加え、多国籍企業が多く進出する経済・金融都市でもあります。また、食や文化、歴史的建造物など観光資源も豊富にあり、世界各国から多くの観光客を惹きつけています。

日本からも多くの企業がベルギーに進出をしており、日本から航空便を乗り継いでブリュッセルに渡航される方は年間約9万人にもなることに加え、パリやアムステルダムなどを経由し、高速鉄道で移動される方も多くいらっしゃいます。今回、ANAが唯一となる日本からの直行便を就航することにより、日本からブリュッセルへの渡航の利便性が格段に向上します。

また、ルフトハンザグループであるブリュッセル航空が、ブリュッセル国際空港をハブ空港として、豊富な航空ネットワークを構築しています。欧州における乗り継ぎの選択肢に、新たにブリュッセルが加わることにより、欧州全域への渡航もますます便利になります。

来年は日本とベルギー両国が外交・友好関係を樹立して150周年を迎えますが、ANAはブリュッセルへの直行便の就航を通じて、両国間の交流拡大と関係強化に大きく貢献してまいります。

ANAでは、引き続き、皆様に便利にご利用頂ける航空ネットワークの拡充に努めてまいります。ますます便利になるANAを是非ご利用下さい。

※これらの計画は関係当局の認可を前提としております。

※就航開始日や運航ダイヤ、運航機材等の詳細については、確定後、改めてお知らせいたします。

以上